

# 会 議 録

						記 録 者	渡 邊	
供 覧	市 長	副 市 長	部 長	次 長	課 長	課 長 補 佐	主 査 係	グ ル ー プ 員
	/	/						
件 名	令和5年度龍ヶ崎市子どもを守るネットワーク代表者会議							
年 月 日	令和5年7月25日（火）							
時 間	午後1時30分から午後2時40分まで							
場 所	市役所5階全員協議会室							
出 席 者	<p>&lt;出席&gt;  川島土浦児童相談所長、加瀬林竜ヶ崎保健所健康増進課長、荒槇福祉部長（座長）、藤ヶ崎福祉総務課長、蔭山こども家庭課長、海老原保育課長、篠塚障がい福祉課長、山崎保護課長、山中指導課長補佐、稲垣教育センター課長補佐、西上済生会病院小児科部長、岩瀬竜ヶ崎警察署生活安全課長、飯倉主任児童委員、根本龍ヶ崎消防署長、村山水戸地方法務局龍ヶ崎支局長、小林長山中学校長、飯塚竜ヶ崎幼稚園長、服部八原保育所長  事務局：糸賀補佐、渡邊補佐、大野家庭児童相談員、足立家庭児童相談員、関口家庭児童相談員</p> <p>&lt;欠席&gt;  龍ヶ崎市医師会長、歯科医師会長、健康増進課長、文化・生涯学習課長、私立まつやま大宮保育園長</p>							
内 容	<p>1 開会（糸賀補佐）</p> <p>2 福祉部長よりあいさつ（荒槇部長）</p> <p>3 議題（荒槇座長）  別添会議次第・資料に基づき説明。内容は以下のとおり。  (1) 龍ヶ崎市子どもを守るネットワークの概要（渡邊補佐）  代表者会議・実務者会議・個別ケース検討会議の3部構成になっており、それぞれの役割や活動内容を説明  (2) 児童虐待対応における主な関係機関の役割（事務局）  図をもとに各関係機関の位置づけや連携を確認  (3) 令和4年度児童虐待相談の状況（事務局）  令和4年度の児童虐待の相談件数は119件であった。内訳は、新規86件、継続33件である。  また、養育相談などの相談が56件で全体相談数は、220件となっている。虐待相談の区分については、心理的虐待には面前DVが含まれており、過去から比較すると件数が増えている。  また、本年4月の行政組織機構の変更により、健康増進課にあった子育て世代包括支援センターと子ども家庭総合支援室が、こども家庭課に配置され、福祉と母子保健が一本化となったことで、妊産婦、乳幼児に対して今まで以上に情報の共有化と連携が図ることができている。</p> <p>4 質疑応答  &lt;&lt;龍ヶ崎幼稚園&gt;&gt;  ヤングケアラーの案件事案が、発生したときは、このネットワークの中で受</p>							

けとめていくということによろしいか。

《事務局》

ヤングケアラーの窓口といたしまして、こども家庭課でご相談いただいて、それを関係機関と協議している。

また、相談窓口はこども家庭課や学校関係などで結構ですし、どちらの窓口であっても連携をさせていただいております。

《龍ヶ崎幼稚園》

生まれてからずっと祖母が面倒見ている、園のお迎えをしていたが、その祖母が骨折で、3ヶ月間入院ということになり、迎えに来られなくなった。

母から親はとても忙しいからきょうだい、それが小学生の兄、姉が迎えに行きますと連絡があり、結局、お迎えに行く時間もだいたい6時半くらいで、親が帰ってくるのは9時過ぎで、それまでどうやって過ごしているという話をしたときに、兄と姉が面倒見ているということがあった。

母に対して、親がきちんと迎えに来て、夕方からの時間は面倒見てもらいたいと担任が話したら、逆に自分たちは忙しいから、そんな暇はないと、そういうことが起きた。

それでも、どうしても仕事で来られないときは致し方ないけど、できるだけ迎えに来てくださいということで、だいたい週の半々くらい状況です。これが毎日続く場合には連絡を入れようと思っていたが、結局私が今なぜこのことを言っているかという、これも、広い意味でネグレクトに入ると思います。

仕事だって理由で、子どもたちだけで、ずっと夜遅くまで家にいる状態、そして小学校の兄や姉が面倒見ている状態、そういったことがぎりぎりのところで今ちょっと抱えているので、発言しました。

ですから、このヤングケアラーの問題もやっぱり子どもを守るネットワークの中にしっかりと意識して、受け止めていって欲しいと、そういうことで申し上げました。以上です。

《龍ヶ崎保健所》

今、ご紹介のあったヤングケアラーの件ですが、例えばそんなような事案が出たときに、例えば市の方で活用できるサービスみたいなものはいかがでしょうか。

やはり延長保育部分だったり、何か大人の目が入って対応できるような、例えばホームヘルプでおうちの方に、ファミリーサポートセンターが行くとかっていうようなそういうのは如何でしょうか。

《事務局》

そういうケースもございましたが、ご相談いただければ、関係機関の中で調整をいたしまして、今おっしゃいましたファミリーサポートセンターの利用や助成制度もございますので、そのような案件がありましたらご相談いただければ、市の方でもいろいろ相談や案内などをさせていただいております。

《龍ヶ崎保健所》

そうしますと、中々お仕事が忙しくてというような親御さんだと中々ご自身から直接発して相談に出向くというところが難しいところがありますので、そういう時に園だとか、こども家庭課の方が横の連携を取って、何か行政の方から声をかけてみるとか、小学校などでは、担任の先生などと連携をとってなんというのができるようになってくるといいのかもしれないと思います。

5 閉会

6 その他

講話「児童虐待対応の現状等について」

講師 川島土浦児童相談所長

<p>.....終了.....</p> <p>・</p> <p>《事務局から事務連絡》</p> <p>●実務者会議の開催について</p> <p>第1回龍ヶ崎市子どもを守るネットワーク実務者会議は8月22日午後開催を予定しております。改めて通知させていただきます。</p> <p>今後とも引き続き、関係機関の皆様との連携及び情報の共有にご協力をお願いいたします。</p>			
要措置事項			
情報公開	公開	非公開（一部非公開を含む）とする理由	(龍ヶ崎市情報公開条例第9条 号該当)
		公開が可能となる時期（可能な範囲で記入）	年 月 日

※ この様式は、会議顛末書の他、報告書（人事課に提出する研修報告書は除く）、交渉記録簿、打合せ顛末書等に適宜表題を変更して使用します。